



長さが 20cm のひもを使って、長方形を作ります。  
できる長方形の、横の長さ<sup>よこ</sup>とたての長さ<sup>たて</sup>の関係を調べましょう。

① 横の長さ<sup>よこ</sup>とたての長さ<sup>たて</sup>を、下の表に整理<sup>ひょうせい</sup>しましょう。

横の長さ (cm)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
たての長さ (cm)	9	8	7	6	5	4	3	2	1

横が 1cm のときはたてが 9 cm  
横が 2cm のときはたてが 8 cm  
横が 3cm のときはたてが 7 cm  
横が 4cm のときは…。



② 横の長さ<sup>よこ</sup>が 1cm, 2cm, ……とふえると、たての長さ<sup>たて</sup>はどのように変わ<sup>か</sup>るでしょう。

横の長さ (cm)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
たての長さ (cm)	9	8	7	6	5	4	3	2	1

1ふえる 1ふえる 1ふえる 1ふえる

1へる 1へる 1へる 1へる

③ 横の長さ<sup>よこ</sup>とたての長さ<sup>たて</sup>をたした数は、どのようになっているでしょう。

横の長さ (cm)	1	2	3	4	5
たての長さ (cm)	9	8	7	6	5

1 + 9 = 10  
2 + 8 = 10  
3 + 7 = 10  
⋮



④ 横の長さ<sup>よこ</sup>とたての長さ<sup>たて</sup>の関係を式<sup>しき</sup>に表<sup>あらわ</sup>します。

にあてはまる数を書きましょう。

横の長さ + たての長さ = 10

⑤ 横の長さ<sup>よこ</sup>を○ cm, たての長さ<sup>たて</sup>を△ cm とすると、④の式<sup>しき</sup>は ○ + △ = 10 と表<sup>あらわ</sup>すことができます。



下の表は、長さが20cmのひもを使ってできる長方形の、横の長さ<sup>よこ</sup>とたての長さ<sup>たて</sup>の関係<sup>かんけい</sup>を表しています。  
この関係<sup>かんけい</sup>をグラフ<sup>あらか</sup>に表<sup>あらわ</sup>しましょう。

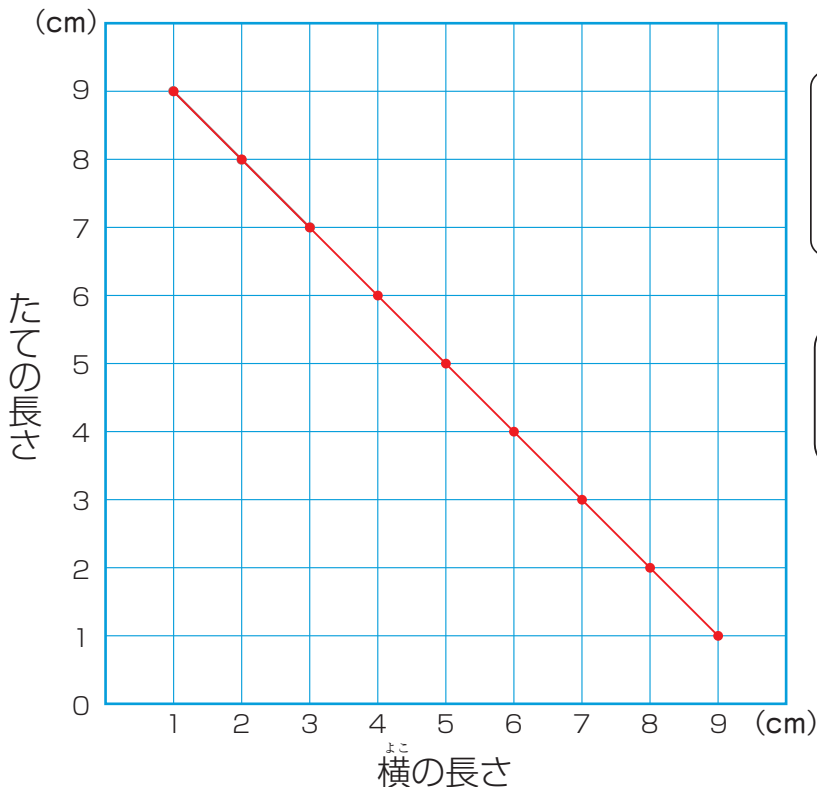
横の長さ (cm)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
たての長さ (cm)	9	8	7	6	5	4	3	2	1

① 横の長さ<sup>よこ</sup>を1cmから9cmまで変<sup>か</sup>えたときの、横の長さ<sup>よこ</sup>とたての長さ<sup>たて</sup>の関係<sup>かんけい</sup>をグラフ<sup>あらか</sup>に表<sup>あらわ</sup>しましょう。

グラフの横<sup>よこ</sup>のじくは **横** の長さ、  
たてのじくは **たて** の長さを  
表<sup>あらわ</sup>しているね。



まわりの長さが20cmの長方形の  
横の長さ<sup>よこ</sup>とたての長さ<sup>たて</sup>



点を結<sup>むす</sup>んでみると、  
グラフは **直線** に  
なるね。



横の長さ<sup>よこ</sup>が1ふえると、  
たての長さは **1** へるね。

